

みずほCustomer Desk Report 2025/10/23 号(As of 2025/10/22)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	151.74
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	151.88	1.1600	176.16	1.3367	0.6493
SYD-NY High	152.05	1.1622	176.42	1.3386	0.6512
SYD-NY Low	151.49	1.1577	175.79	1.3307	0.6479
NY 5:00 PM	151.96	1.1611	176.42	1.3357	0.6489
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	46,590.41	▲ 334.33	日本2年債	0.9300%	0.0000%
NASDAQ	22,740.40	▲ 213.27	日本10年債	1.6500%	0.0000%
S&P	6,699.40	▲ 35.95	米国2年債	3.4455%	▲0.0086%
日経平均	49,307.79	▲ 8.27	米国5年債	3.5542%	▲0.0070%
TOPIX	3,266.43	16.93	米国10年債	3.9522%	▲0.0096%
シカゴ日経先物	48,915.00	▲ 535.00	独10年債	2.5588%	0.0080%
ロンドンFT	9,515.00	88.01	英10年債	4.4220%	▲0.0565%
DAX	24,151.13	▲ 178.90	豪10年債	4.1120%	▲0.0140%
ハンセン指数	25,781.77	▲ 245.78	USDJPY 1M Vol	9.03%	▲0.12%
上海総合	3,913.76	▲ 2.57	USDJPY 3M Vol	9.11%	▲0.01%
NY金	4,065.40	▲ 43.70	USDJPY 6M Vol	9.28%	▲0.02%
WTI	58.50	1.26	USDJPY 1M 25RR	▲0.66%	Yen Call Over
CRB指数	297.93	2.52	EURJPY 3M Vol	7.79%	▲0.02%
ドルインデックス	98.90	▲ 0.04	EURJPY 6M Vol	8.24%	0.04%

東京

東京時間のドル円は151.88レベルでオープン。日経平均株価やゴールドの下落等を受けてか151.49まで下落する場面もあったが、日経平均株価が下げ幅を縮小する動きにドル円も高値圏を回復した。結局151.81レベルで海外時間に渡った。

ロンドン

ドル円は151.81レベルでオープン。151.63から151.90の間で取引され、ニューヨーク市場には151.80で引き継がれた。英国のインフレ率は前年比3.8%と予想よりも低い結果となった。これを受けて、ポンド円は約100銭下落した。

ニューヨーク

NY市場のドル円は米政機関閉鎖に伴い新規の経済指標発表が無い中、米金利の上昇を受けて152.05まで上昇するも、その後米株の低調な展開が重しとなり、151.51まで反落。午後は下げ渋り、152円台ちょうど付近まで反発し、151.96レベルでクロス。一方、ユーロドルは独長期金利の上昇を背景に1.1622まで買われる底堅い推移。午後は買い一巡となり、1.1610付近まで反落し、1.1611レベルでクロス。

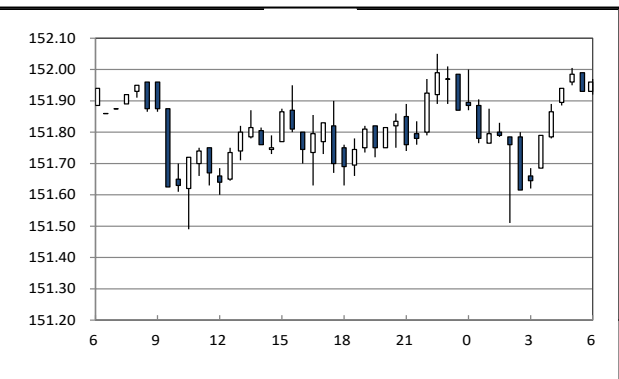
【昨日の指標等】

Date	Time	Event		結果	予想
10月22日	15:00	英	CPI(前月比/前年比)	9月	0.0%/3.8%
	15:00	英	CPIコア(前年比)	9月	3.5%

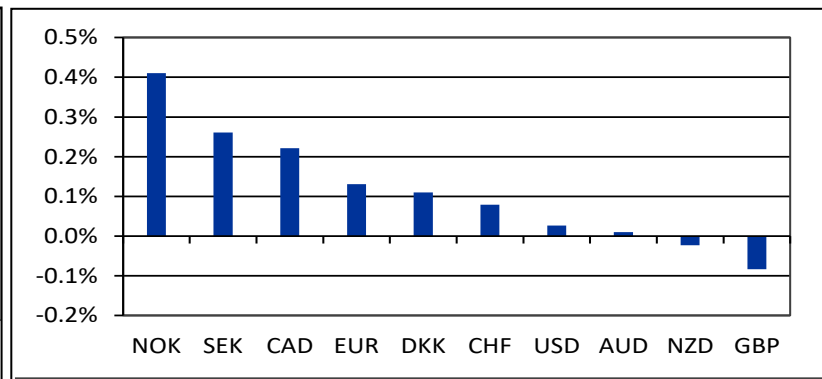
【本日の予定】

Date	Time	Event		予想	前回
10月23日	21:00	欧	レーンECB理事 講演	-	-
	21:30	米	新規失業保険申請件数	18-Oct	225k
	21:30	加	小売売上高(前月比)	8月	1.0%
	23:00	欧	消費者信頼感・速報	10月	-15.0
	23:00	米	中古住宅販売件数	9月	4.06m

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	151.50-153.00	1.1550-1.1650	176.00-177.75

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は動意薄く推移。高市新政権が発足し、今後の重点政策が報道される中、おおむね予想されていたような方針に差異がないことや維新との連立になっても依然少数与党であることから目玉政策への実現期待が過度に高まることもなく151円後半の狭いレンジで推移。本日のドル円は底堅い展開を予想する。ここもと懸念材料であった日本の政局不安が解消され、来週に日米の中銀会合が控えることからトレンドを形成するような動きよりは現在の水準付近で居所を探るような動きが続くだろう。日経平均株価が5万円の台に近づく中、ドル円・日経ともに上値を探るような展開になるか。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。